

つくば研修所「ダイキンつくば学びの里」が環境省「自然共生サイト」に認定

ダイキン工業株式会社のつくば研修所（茨城県つくば市）敷地内にある「ダイキンつくば学びの里」が、環境省の「自然共生サイト」に認定され、2026 年 7 月 29 日（水）に認定証の授与式が行われました。当社における「自然共生サイト」の認定は、滋賀製作所内の「ダイキン滋賀の森」に続き、2 区域目となります。

「自然共生サイト」とは、企業の森や里地里山、都市の緑地など、民間の取り組みにより生物多様性の保全が図られている区域を国が認定する制度です。2030 年までに生物多様性の損失を止め、陸と海の 30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする国際目標「30by30（サーティ・バイ・サーティ）」の実現に向けた取り組みの一つです。

ダイキンは、空調技術者向けの研修施設であるつくば研修所において、2024 年より、同社が所在する筑波西部工業団地内にある応用地質株式会社様の監修のもと、生態系調査を実施しています。その結果、敷地内にはケヤキ、タブノキ、シラカシ、コナラなどの高木や、マンサク、アジサイ、アセビなどの低木が生育する樹林と、イネ科草本やヤブミョウガ、ツククサなどが生育する草地在存在することを確認しました。また、希少な動植物が生息・生育する環境が形成されていることも確認し、環境の保全に向けた活動を進めてきました。

今回の「自然共生サイト」の審査では、多様な動植物からなる豊かな生態系が維持されていることに加え、緑地を活かした研修事業を展開していること、絶滅危惧種であるキンランをはじめとする希少種が自生・保全されていることなどが評価されました。また、近隣の緑地とのつながりを確保するため、動物の移動を妨げる柵を設けていない点も評価され、広域における生物多様性の保全や生物の移動を可能にする機能を有する区域であると認められました。

つくば研修所は、「ダイキンつくば学びの里」をはじめとする活動を通じて、地域とのコミュニケーションを図ってきました。今後も生物多様性の保全に取り組むとともに、子ども向けの環境教育の実施などを通じて、地域に親しまれる施設づくりを推進していきます。



「自然共生サイト」認定授与式の様子



キンラン

【お問い合わせ先】ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室
大阪（06）6147-9923／東京（03）3520-3100 E-mail: prg@daikin.co.jp